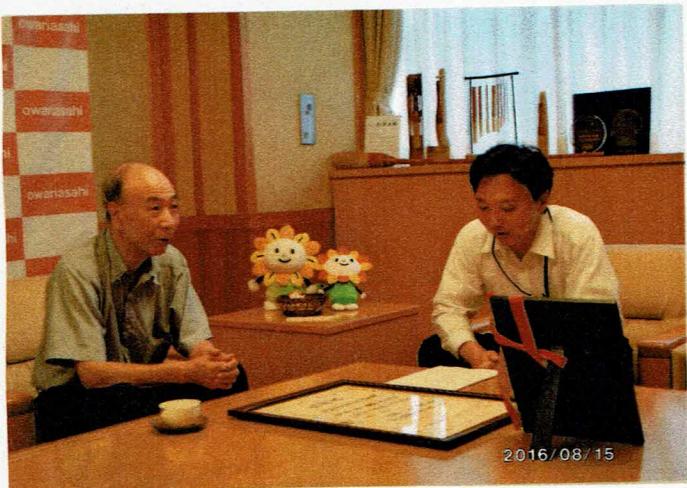


環境教育「まず、今できることから」

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878



これからも確実に清掃活動を実施し、どうぞ努力して下さい。又お渠道と共に矢田川の清掃活動も10年を数え参加人数も年々増加しております。とくに当団体もCSD推進活動も実施する關係上、企業及び団体、学校の参加を開始しております。汗を流してあります。

道路アリあ、月間一ヶ月における
道路の安全や美化に努めた
団体と個人に与えられる国土交通
大臣感謝状を受けました。
平成26年には環境省より表彰を
受け、皆様の御支援と御協力により
2つの国の機関から受けたことは、
皆様に感謝することと共にこれから
機会により一層の努力をしてみたいと
運びます。

國土交通大臣
表彰を受賞。



市場經濟の進展は
そし社会全体として個
人主義化がすすみ
相互扶助機能は弱ま
そしました。
その一方で他者を支障
した、いわゆる「令の悪」
思は高まるもありそ
れがぶり云々活動の
契機と見ておき
眞心の人間との一体性
が薄れ、重宝する他國も
強いつかずかずの活動
の原動力に活動を通じて
飛躍しそうする
個人の人格形成の過
程が含まれてこること
も理解できる。



やはりボランティア活動の大半は要因は自分を理解することであり、その歩が行動であり、人格形成の基盤が育まれる。つまり道路の入り口である「自己を理解する」という行為が、人間の成長の原動力となる。



2016/08/08